

海洋調査技術学会

第29回研究成果発表会

プログラム

- 期 間 2017年11月6日(月)～11月7日(火)
- 場 所 日本大学工学部駿河台キャンパス1号館2F 大会議室(121室)
〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台1-8-14
- 参加費 無料
講演要旨集 1,000円(会員) 1,500円(非会員)

- 主 催 海洋調査技術学会
- 共 催 海上保安庁海洋情報部
- 協 賛 海中海底工学フォーラム、(NPO法人)海洋音響学会、(一社)海洋調査協会、(NPO法人)海洋理工学会、(一社)可視化情報学会、(一社)国際海洋科学技術協会、(一社)資源・素材学会、石油技術協会、地球電磁気・地球惑星圏学会、(公社)土木学会、日本沿岸域学会、日本海洋学会、(NPO法人)日本海洋工学会、(NPO法人)日本火山学会、(公社)日本地震学会、(一社)日本写真測量学会、(公社)日本水産学会、日本水産工学会、(公社)日本船舶海洋工学会、(一社)日本リモートセンシング学会、(公社)物理探査学会(50音順)

注：協賛依頼中の団体を含む

第1日 11月6日(月) 会場 大会議室 (121室)

開会挨拶 会長

10:00 ~ 10:05

★座長 松本 良浩

10:05 ~ 11:45

- 1 音響探査機器を搭載した有人潜水調査船「しんかい6500」による南鳥島周辺マングンジュールの潜航調査
○金子純二(JAMSTEC)・町田嗣樹(JAMSTEC)・安川和孝(東京大)・飯島耕一、大田隼一郎(JAMSTEC)・藤永公一郎(千葉工大)・石井輝秋(静岡大)・中村謙太郎、加藤泰浩(東京大)
- 2 船舶マルチビームによる海底熱水活動域周辺の精密地形調査
-中部沖縄トラフ久米島西方沖海域における調査結果-
○金子純二(JAMSTEC)、笠谷貴史(JAMSTEC)
- 3 伊平屋小海嶺周辺海域における MBES データの詳細解析
○横山心一郎^{1),2)}・大原正寛^{1),2)}・高橋実^{1),2)}・堺理紗子^{1),2)}・棚橋道郎^{1),2)}・久保田隆二^{1),3)}
(1) (一社)海洋調査協会, 2) 海洋エンジニアリング株式会社, 3) 川崎地質株式会社
- 4 航走観測を主体とした熱水鉱床探査 (その3)
-伊是名海穴における調査結果-
○久保田隆二(海洋調査協会)、松田健也、三井拓也、金井豊、橋本健太郎、高島創太郎、高橋実、後藤敏光、岡田力、石川秀浩、川井田敏久、坂本順哉、島津充雄、松川育史朗、奥村勝紀、原田陽夫(海洋調査協会)・岩本久則、笠谷貴史(JAMSTEC)・瀬田剛広、岡本章、稲葉祥悟(海技研)・宮村元作(J-MARES)
- 5 ホバリング型 AUV「ほぼりん」による海底熱水域の低高度潜航調査
○篠野雅彦(海技研)、瀬田剛広、岡本章裕、稲葉祥悟、井上俊司、浦環(海技研)

★海洋調査・測定機器展示案内

11:45 ~ 12:20

(昼 食)

★通常総会

13:20 ~ 14:20

★座長 篠原 雅尚

14:20 ~ 15:20

6 高分解能音波探査による海底活断層の最新活動時期とその変位量の認定
—長岡平野西縁断層帯海域部を例に—

○大上隆史(産総研)、阿部信太郎(産総研)・向山建二郎(川崎地質)

7 海底活断層評価のためのサイスミック・トレンディングを目指して

—八代海における海上ボーリングと超高分解能三次元反射法地震探査—

○阿部信太郎(産総研)、大上隆史、八木雅俊、岡村行信(産総研)・向山建二郎(川崎地質)
・細矢卓志(中央開発)・須田茂幸、大川史郎、菊地秀邦、猪野滋(地科研)

8 日本海溝海底地震津波観測網(S-net)の整備完了とデータ取得状況について

○植平 賢司(防災科研)、望月 将志、金沢 敏彦、汐見 勝彦、功刀 卓、青井 真、松本
拓己、関口 渉次、高橋 成実、山本 直孝(防災科研)・篠原 雅尚、山田 知朗(東京大地
震研)

★ポスター説明会/ポスターセッションのコアタイム

15:20 ~ 16:00

★座長 小田巻 実

16:00 ~ 17:00

9 NOWPHAS が捉えた 2016 年福島沖地震に伴う長周期海面変動

○永井紀彦(ECOH・名古屋大)・川口浩二(PARI)・櫻庭敏(前 PARI)・仲井圭二、額田恭史、
村瀬博一(ECOH)

10 東北地方太平洋沖地震津波の潮位記録を読み直す

—湾内に到達する津波のふるまい—

○小田巻実(元三重大学)

11 RINKO 型溶存酸素センサ搭載型 Deep NINJA による溶存酸素観測

○小林大洋(JAMSTEC)、内田裕、細田滋毅、平野瑞恵、増田周平、藤木徹一、原田尚美
(JAMSTEC)

懇 親 会 (2F カフェテリア)

17:30 ~ 19:30

第2日 11月7日(火) 会場 大会議室 (121室)

★座長 海宝 由佳 10:30 ~ 10:50

12 長期観測型海底地震計を用いた西之島火山のモニタリング

○篠原雅尚(東京大地震研)、市原美恵、酒井慎一、山田知朗、武尾実(東京大地震研)・杉岡裕子(神戸大学)・長岡優、高木朗充(気象庁気象研究所)・森下泰成、小野智三、西澤あずさ(海上保安庁海洋情報部)

★特別講演 10:50 ~ 11:50
司会

「2016年、西之島上陸調査」

○ 中野 俊 先生

(産業技術総合研究所 地質調査総合センター)

(昼 食)

★特別セッション 13:00 ~ 15:50

「海洋鉱物資源広域探査システム開発の成果」

司会 久保田 隆二

東青ヶ島海丘カルデラの熱水鉱床探査

— 地質学と音響学の融合による金鉱化作用の発見 —

○ 飯笹 幸吉 (東京大学生産技術研究所 海中観測実装工学研究センター)

高分解能地震波探査システムによる海底熱水鉱床の多段階調査

○ 多良 賢二（地球科学総合研究所）

曳航方式の時間領域海底電磁探査法の開発

○ 斉藤 章（早稲田大学 理工学研究所）

（ティータイム 14 : 30 ~ 14 : 50）

海洋鉱物資源広域探査用海中重力探査システムの開発

○ 篠原 雅尚（東京大学地震研究所 観測開発基盤センター）

熱水探査のための化学・生物センサの開発状況と今後の開発 ならびに民間移転に向けた取り組み

○ 下島 公紀（東京海洋大学）

★若手優秀発表賞 審査結果発表および授与式 15 : 50 ~ 16 : 00

閉会挨拶 副会長 16 : 00 ~ 16 : 10

- ポスターセッション 中会議室 (122 室)
11 月 6 日 (月) 10:00~17:00、11 月 7 日 (火) 10:30~16:00
ポスター説明会 大会議室 (121 室)
11 月 6 日 (月) 15:20~
コアタイム 中会議室 (122 室)
11 月 6 日 (月) 説明会終了後~16:00

- 1 大槌湾で取得された海底地形と堆積構造
○笠谷貴史 (JAMSTEC)・松本義徳、清水秀人、杉本裕介、小川年弘 (ウインドーネットワーク)・脇田昌英 (JAMSTEC)
- 2 海底設置型掘削装置 (Boring machine System) を用いた科学掘削
○山本富士夫 (JAMSTEC)・町山栄章、柳谷昌信 (JAMSTEC)
- 3 「GPS-A 観測で捉えた日本周辺の沈み込み帯における海底の地殻変動場」
○石川直史、横田裕輔 (海上保安庁海洋情報部)
- 4 「西之島火山 2017 年噴火活動の推移」
○佐藤泉、新村拓郎 (海上保安庁海洋情報部)・小野智三 (海上保安学校)・野上健治 (東京工業大学)
- 5 総合海洋資源調査システムの実証航海 —久米島西方海域における環境調査—
○後藤浩一¹⁾²⁾・福原達雄¹⁾²⁾・古島靖夫³⁾・東博紀⁴⁾・太田健斗¹⁾⁵⁾・原田浩二¹⁾⁶⁾・伊藤零¹⁾⁷⁾・西林健一郎¹⁾⁸⁾・高島創太郎¹⁾⁸⁾・松田健也¹⁾⁹⁾・久保田隆二¹⁾¹⁰⁾
1) 海洋調査協会, 2) 環境総合テクノス, 3) 海洋研究開発機構, 4) 国立環境研究所, 5) 海陸測量調査, 6) 三洋テクノマリテック, 7) マリン・ワーク・ジャパン, 8) いであ, 9) 国際航業, 10) 川崎地質

- 機器展示 中・小会議室 (122・123 室)
11 月 6 日 (月) 10:00~17:00、11 月 7 日 (火) 10:30~16:00

出展企業一覧 (申込順)

日本海洋株式会社 極東貿易株式会社 株式会社昌新
株式会社鶴見精機 JFE アドバンテック株式会社
株式会社海洋先端技術研究所 株式会社東陽テクニカ
マリメックス・ジャパン株式会社

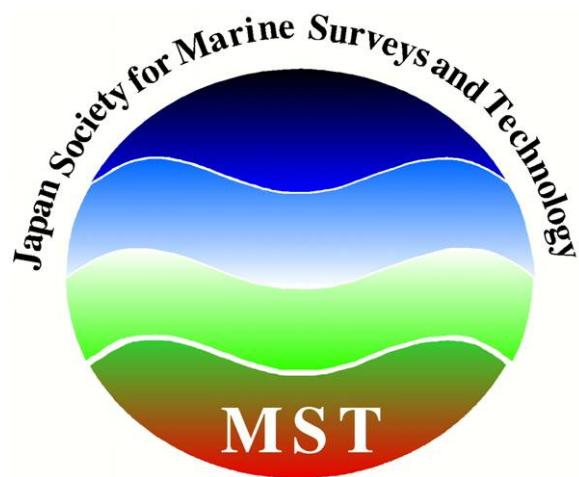
● 日 程 表

月日(曜日)	時 刻	会 場	行 事
11月6日(月)	10:00~11:45	大会議室(121室)	開会挨拶・研究発表
	11:45~12:20		機器展示案内
	13:20~14:20		通常総会
	14:20~15:20		研究発表
	15:20~16:00		ポスター説明会
	16:00~17:00		研究発表
	17:30~19:30	2F カフェテリア	懇親会

月日(曜日)	時 刻	会 場	行 事
11月7日(火)	10:30~10:50	大会議室(121室)	研究発表
	10:50~11:50		特別講演
	13:00~15:50		特別セッション
	15:50~16:00		若手優秀発表賞授与式
	16:00~16:10		閉会挨拶
11月6日(月)	10:00~17:00	中および小会議室 (122, 123室)	機器展示、 ポスターセッション
11月7日(火)	10:30~16:00		

● 会場へのアクセス (日本大学理工学部 HP より)





事務局：海洋調査技術学会企画委員会

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1

パレスサイドビル9階

株式会社毎日学術フォーラム内

海洋調査技術学会事務局

Tel 03-6267-4550 Fax 03-6267-4555

URL : <http://jsmst.org/>

E-mail : jsmst@mynavi.jp